

豊岡市史

史料編 上卷



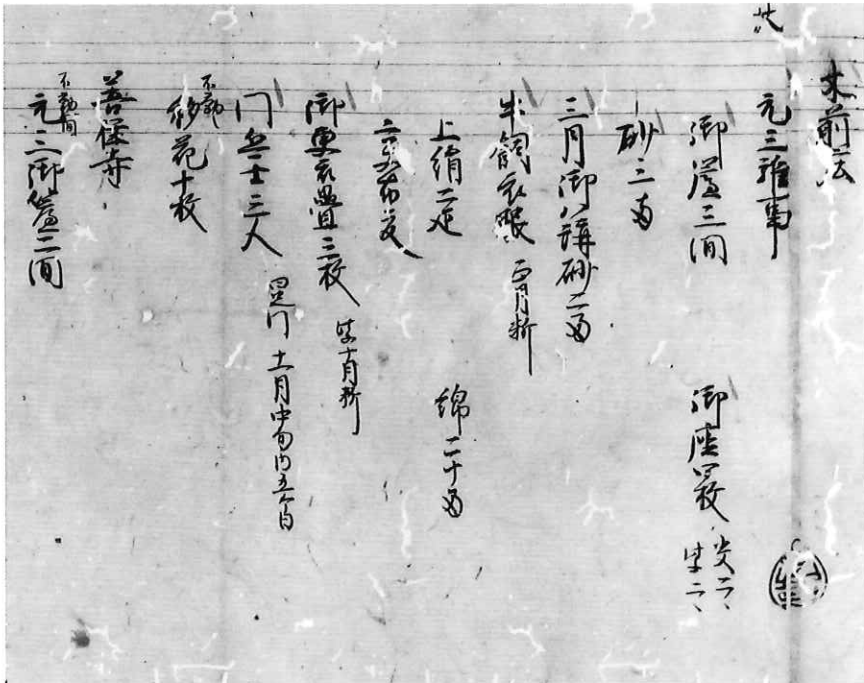


一遍上人繪像（室町時代）西光寺藏

（豊岡市指定文化財）



三 (東南院文書)但馬国司牒



二二 (島田家文書)長講堂領目録(部分)

三三 (河内金剛寺本明義進行集) 雅成親王書狀

雅成親王但州、端所ヨリ久き事也、  
心不亂之極、難存知の罪、  
不亂心之て、  
祈之、  
又現至中、  
中流、  
律師、  
五月十日、  
互御判

(豊岡市指定文化財)

本寺、  
國邊池内村并神坂等、  
右方富國塔堅新、  
心早守先例、  
應應三年青其日

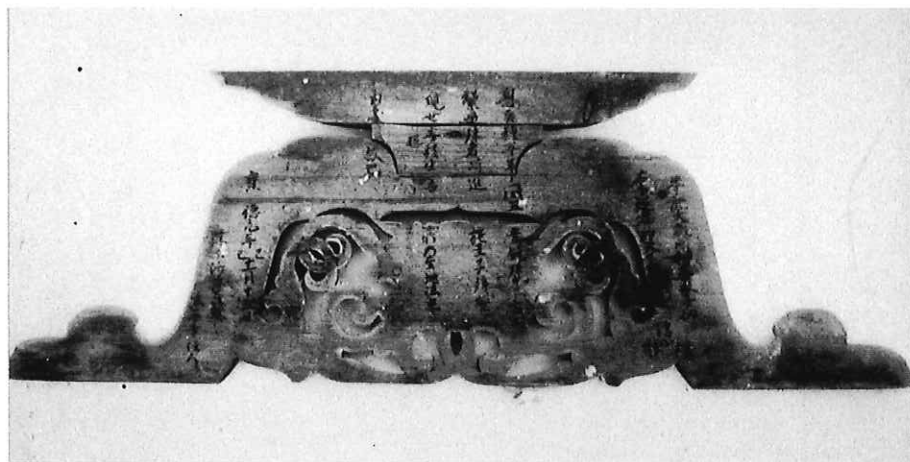
六八 (金剛寺文書) 足利尊氏寄進狀



一二六〔酒垂神社棟札〕本殿再建棟札（参照）

酒垂神社本殿（国指定重要文化財）

同上身舎東側面墓股（宝徳元年銘墨書）

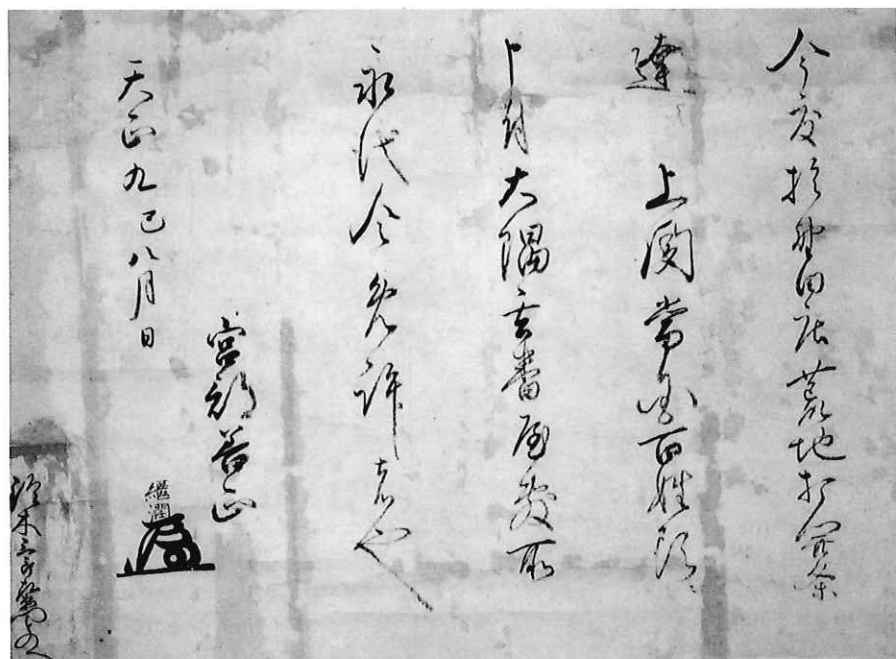


一三二〔酒垂神社願文〕



一九六 (光行寺文書)山名祐豊諸公事免状

(豊岡市指定文化財)



二一七 (河本家文書)宮部繼潤地子免状

(豊岡市指定文化財)



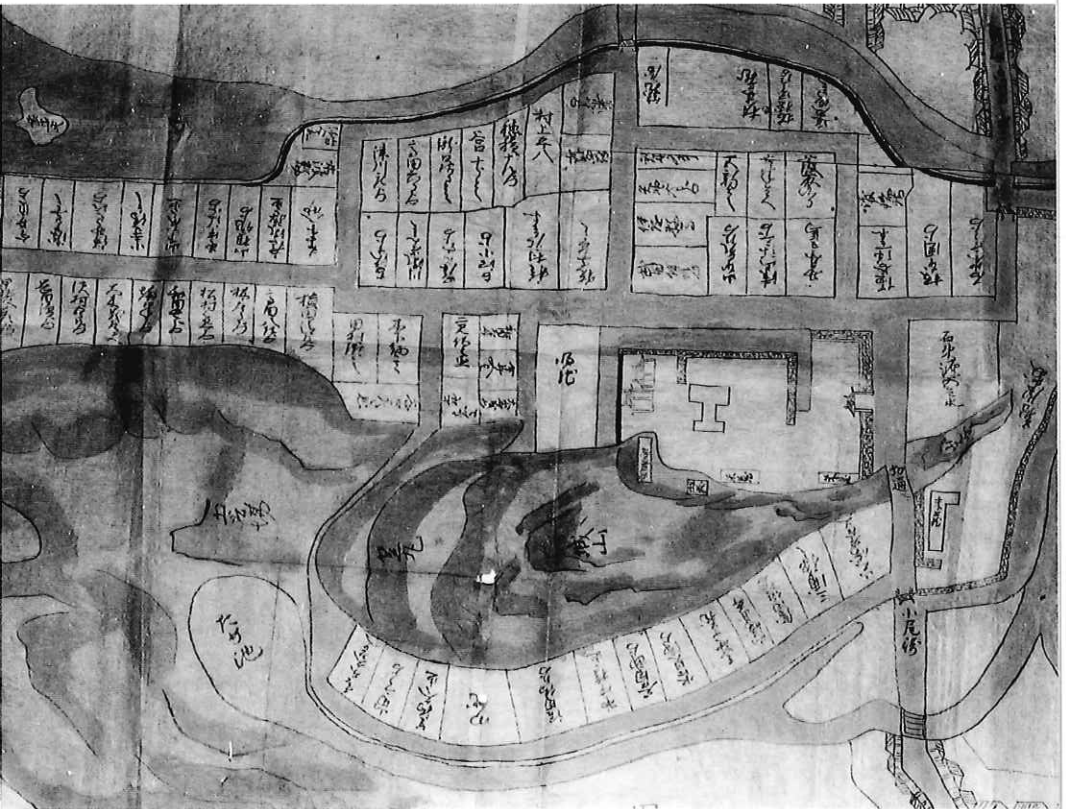
光行寺  
 法務下  
 成敗  
 光行寺  
 法務下  
 成敗

二三〇〔光行寺文書〕明石元知判物（豊岡市指定文化財）

二三二〔光行寺文書〕杉原長房書状（豊岡市指定文化財）

杉原長房書状  
 光行寺  
 法務下  
 成敗  
 杉原長房書状  
 光行寺  
 法務下  
 成敗

寛文8年(1668)、京極家移封後間もなくの武家屋敷図と推定される。従来は元禄十五年(1702)の屋敷図が最も古いものと見られてきたが、それに比べて屋敷の配置に異同が見られる他、図面中央左よりの土取場がまだ屋敷化されていない点が目につく。図面の右上角は民家(宵田町)であるが道路が「豊岡本町通」と名づけられているのも新しい発見である。(図面上が北)



豊岡京極家陣屋および武家屋敷図 (舟木直温氏蔵)

舟木家史料の一部



由利家「公私之日記」



鳥井家「公私之日記」他  
(豊岡市指定文化財)



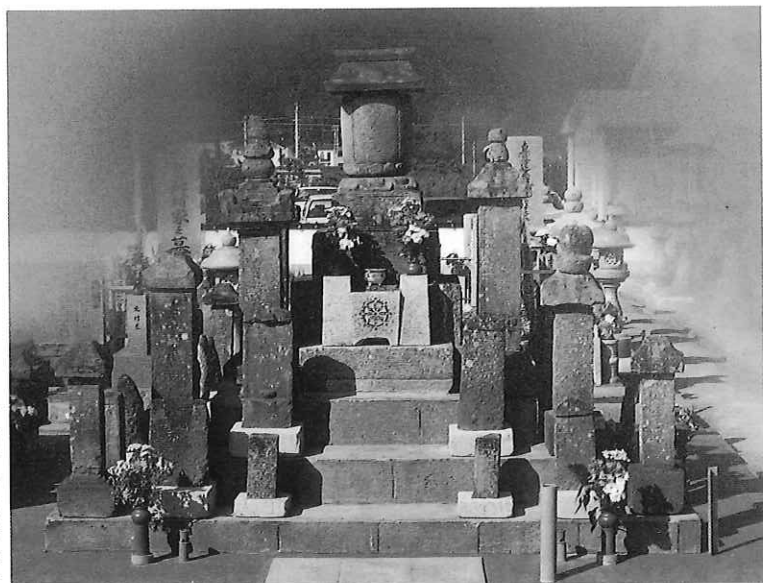
〔中世紀銘金石文2〕  
 称名寺銘宝篋印塔  
 (宝珠は別もの)

(豊岡市指定文化財)



〔中世紀銘金石文7〕  
 金剛界五仏種子板碑  
 (兵庫県指定文化財)

〔中世紀銘金石文11~23〕妙経寺中世供養塔群



(豊岡市指定文化財)

## 史料編の発刊に寄せて

わが国では、現在「あたらしい時代の地域づくり」が市民的課題となっています。

「あたらしい地域づくり」とは、地方の歴史に立脚した人間の営みを、決して後もどりすることなく、生々発展させていくということです。

日本海に面し、円山川の下流部に開けた豊岡市。

そこでは、時にいくさや飢饉<sup>ききん</sup>、征服や忍従の物語りを繰り返しながら、狩猟や農耕の営みがたゆみなくつづけられ、諸職や通商による町づくりが展開されました。

ことに、近代における山陰鉄道の布設、円山川改修を端緒として、町並みおよび農業基盤の整備、津居山港の修築、さらに豊岡市制以後の都市的展開など、その変貌は目を見はるものがあります。

豊岡市は、これらの先人の知恵と労苦によって築かれた歴史に思いをはせ、これが市の前進への糧<sup>かて</sup>となることを期待して、先に『豊岡市史』（通史）上・下巻を発刊いたしました。これ

に引きつづき、このたび「史料編」上巻を発刊いたします。

「史料編」は、続刊する下巻を含めて、その時代、その場所で記録された文書や絵図、さらには出土した遺物などが集録されており、歴史環境を追体験するには、通史以上に迫力があると信じます。

通史とあわせて、多くの方々に愛読され、「あたらしい地域づくり」の糧ともしていただけることを切望いたします。

今回、特別に古代・中世分を監修していただいた京都大学文学部教授大山喬平先生をはじめ、執筆・編集の委員各位、および資料提供などにご協力いただいた方々、関係者各位に厚くお礼申し上げます。

平成二年三月

豊岡市長

今井晶三

## 凡 例

一、本巻は史料編・上として、豊岡市域に關係する古代から近世までの主要な史料を収載した。  
一、古代・中世の史料は奈良・平安時代（元暦二年・一一八五まで）、鎌倉時代（元弘三年・一三三三まで）、南北朝時代（明德三年・一三九二まで）、室町時代（永祿十年・一五六七まで）、安土桃山時代（慶長五年・一六〇〇まで）の各時代に区分した。近世では原則として慶応四（一八六八）年までの史料を収載した。

一、古代・中世の史料は年代順に配列して、編年方式をとった。

1、ただし年代未詳の史料で、年代を推定できるものは推定箇所に収めた。

2、当該事項に關連する史料は（付載）として、また史実としての正確さには欠けるが注目すべき内容を含む史料は（参考）として収載した。

3、さらに編年方式に適さない史料は（別編）として一括して、収録した。

4、史料の採録にあたっては、原本または良質の伝本・校訂本を用いることに務めたが、『大日本史料』その他各種の刊行された史料集等に負うところが大きい。

5、原則として字体は常用漢字を用いた。仮名はすべて現行の仮名文字とした。ただし、必要に応じて一部では了（部）・无（無）・尔（爾）・弥（彌）・祢（禰）・役（役）・叟（事）・柒（漆）・析（料）・取（最）等を用いた。

- 6、各史料には必要に応じて、傍注を付し、末尾に補注を加えた。
- 7、各史料には一連番号を付したが、(付載)(参考)は除外した。
- 8、古代・中世史料の末尾に年紀銘入りの金石文を付した。

一、近世の史料は項目ごとに分類した。

- 1、名主・庄屋日記は項目分類に取り入れたものを除いては末尾に収める。
- 2、史料の文書名の「写」や署名の「印」は省いた。
- 3、字体は常用漢字を用いた。仮名文字はすべて現行の仮名文字とし、助詞・助動詞としての之・而・江・与・尔・得・者も仮名文字に改めた。

- 4、標題または史料ごとに所蔵者名を記した(地名のないものは市内在住者)。ただし、次の二史料は一括して次に記す。「鳥井家公私之日録(日記)」「(日記を含む)鳥井忠文氏蔵・「由利家公私之日記」豊岡市蔵(東京都・由利裕三氏旧蔵)

- 5、必要に応じて傍注・句点を加え、解説や補注を付した。

- 6、平仮名と片仮名を混用している場合は、一部を除きそのいづれかに統一して書き代えた。

一、古代・中世及び近世の各史料を通じて、並列している名詞に「・」を入れ、判読不可能の箇所は□や□□等で示し、疑義のある箇所は(ママ)、推定できるときは(……カ)を付した。

(……イ)は異本を示す。朱字は上下に『』を加え、朱合点は、……で示した。異筆・後筆は

「」を用いた。前欠・後欠は、それぞれ [ ] で示した。



# 豊岡市史・史料編上巻 目次

## 古代・中世

### 奈良平安時代

一	続日本紀 慶雲三年七月二十四日……………	三
二	但馬国司解 天平勝宝二年正月八日 東南院文書……………	三
三	但馬国司牒 天平勝宝二年三月六日 東南院文書……………	四
	(付載) 奴婢買進印書送文……………	
	天平勝宝二年五月九日 東南院文書……………	四
四	但馬国司牒 天平勝宝二年五月九日 東南院文書……………	四
五	東大寺三綱牒案 天平勝宝二年五月十三日 東南院文書……………	五
六	但馬国司牒 天平勝宝二年六月二十六日 東南院文書……………	五
七	東大寺三綱牒案 天平勝宝二年七月二日 東南院文書……………	六
八	官符貢進物付札 神護景雲三年 平城京出土木簡……………	六
九	福成寺遺跡出土木簡……………	六
一〇	続日本後紀 承和九年二月二十九日……………	六
一一	続日本後紀 承和九年十月十五日……………	六

三	日本三代実録 貞觀十年十二月二十七日……………	七
三	日本三代実録 貞觀十五年十二月十七日……………	七
四	日本三代実録 仁和元年二月十日……………	七
五	藤原師輔讓狀 応和元年六月五日 門葉記……………	七
六	慈忍和尚遺誠(正暦元年記事)……………	七
	永祚二年二月十三日 門葉記……………	七

七	妙香院庄園目錄 康平六年五月二十日 門葉記……………	八
八	大岡寺寺領山林注文 永暦二年八月七日……………	八
九	福成寺遺跡出土木簡……………	九

### 鎌倉時代

一〇	玉葉 文治二年二月四日……………	九
三	長講堂領目錄 建久二年十月 島田家文書……………	九
三	後白河院庁下文案 建久三年三月 大徳寺文書……………	一〇
三	吾妻鏡 建久四年三月十六日……………	一一
	(付載) 吾妻鏡 建久四年二月二十四日……………	一三

(参考) 平家物語 覚一本 卷十二	三二	(付載) 猪隈閔白記 承元二年十一月十四日	三〇
(参考) 平家物語 長門本 卷二十	三三	(付載) 親王元服部類記 (玉藥)	三〇
但馬国司序宣 建久九年九月 仁和寺文書	三五	建曆二年十二月二十二日	三〇
猪隈閔白記 建仁元年正月十七日	三五	(付載) 明月記 建曆二年十二月二十三日	三二
猪隈閔白記 建仁元年正月二十一日	三六	(付載) 明月記 建保元年四月十七日	三二
御門跡領總目録 建曆三年二月 門葉記	三六	(付載) 吾妻鏡 承久元年二月十三日	三三
平親範置文 建保二年二月十七日 洞院部類記	三六	(付載) 吾妻鏡 承久元年閏二月十二日	三三
公卿補任 承久三年七月二十四日	三七	(付載) 吾妻鏡 承久元年閏二月十四日	三三
百鍊抄 承久三年七月二十四日	三七	(付載) 愚管抄六	三三
承久三年四年度次記 承久三年七月二十四日	三七	(付載) 承久軍物語	三三
吾妻鏡 承久三年七月二十四日	三七	(付載) 吾妻鏡 承久三年五月二十一日	三四
(付載) 承久記下 承久三年七月二十四日	三七	(付載) 百鍊抄 承久三年六月八日	三四
(付載) 承久軍物語六 承久三年七月二十四日	三八	(付載) 承久三年四年度次記 承久三年六月十日	三四
(付載) 承久兵乱記下 承久三年七月二十四日	三八	(付載) 吾妻鏡 承久三年六月十五日	三四
(付載) 承久記下 慈光寺本 承久三年七月二十四日	三八	(付載) 承久三年四年度次記 承久三年六月十九日	三五
(付載) 皇代曆 <sup>四</sup> 後堀河天皇 承久三年七月二十日	三八	雅成親王書狀 河内金剛寺本明義進行集	三五
(参考) 雅成親王奉守護伝米記 雅成親王御由緒書	三八	北条義時書狀	三五
(参考) 但州発元記	三九	(承久三年) 閏十月九日 増野春氏所蔵文書	三五
(付載) 本朝皇胤紹運録 卷第六十	三九	関東下知狀 貞応元年七月七日 仁和寺文書	三五
(付載) 百鍊抄 正治二年九月十一日	三九	宣陽門院所領目録 島田家文書	三六
(付載) 猪隈閔白記 正治二年九月十一日	三〇	明月記 嘉祿二年十月十一日	三六
(付載) 猪隈閔白記 正治二年十月八日	三〇	民経記 嘉祿二年十月二十二日	三六
(付載) 百鍊抄 元久元年正月九日	三〇	(付載) 皇代曆 <sup>四</sup> 後堀河天皇 嘉祿二年六月二十一日	三七

三	(付載) 本朝皇胤紹運錄	二七
三	督三品遺領目錄 寬喜三年四月二十五日 門葉記	二七
四〇	四條天皇繪旨 貞永元年十月三日 仁和寺文書	二七
四一	慈源所領注文 天福二年八月 華頂要略	二六
四二	円空願文 延應元年二月十三日 光行寺文書	二六
四三	平戸記 仁治三年三月二日	二六
四四	平戸記 寬元二年七月二十四日	二六
四五	平戸記 寬元三年三月二日	二六
四六	平戸記 寬元三年十二月二十日	二六
四七	沙門行慧願文 寬元四年六月二十六日 九条家文書	三〇
四八	百鍊抄 建長七年二月十日	三〇
四九	(付載) 雅成親王集 私家集大成	三〇
五〇	得川頼有讓狀 文永五年五月三十日 正木文書	三三
五一	東大寺學侶等越訴狀案 弘安二年正月 東大寺文書	三六
五二	伴頼広陳狀案 弘安二年四月 東大寺文書	三七
五三	但馬国太田文 弘安八年八月十二日	三七
五四	快門源有家連署配分狀案 正應二年五月 祇園社記統錄	三三
五五	関東下知狀案 永仁元年九月十二日 清水寺文書	四〇
五六	後深草院院宣 永仁五年十月二十三日 九条家文書	四二
五七	北条貞時下文 永仁六年正月十三日 鹿王院文書	四二
五八	撰錄渡莊目錄 (嘉元三年四月) 九条家文書	四七
五九	龜山上皇仏事用途定文	四七
六〇	嘉元三年七月二十六日 龟山院崩後仏事記	四七
六〇	昭慶門院御領目錄	五〇
六一	嘉元四年六月十二日 竹内文平氏所藏文書	五〇
六二	日吉社注進 元應元年十月	四九
六三	三千院門跡領勘注並付屬狀	四九
六四	正中二年十一月二十五日 三千院文書	四九
六五	花園院院宣 嘉曆二年後九月十八日 九条家文書	四九
六六	花園院院宣 嘉曆二年後九月二十六日 九条家文書	四九
<b>南北朝時代</b>		
六六	広峯昌俊軍忠狀案 建武三年五月 広峰文書	五〇
六七	妙香院門跡領并別相伝目錄 建武四年四月 門葉記	五〇
六八	桃井盛義書下 建武四年七月八日 南禪寺文書	五〇
六九	伊達義綱軍忠狀 建武四年七月 南禪寺文書	五一
七〇	足利尊氏寄進狀 曆應二年十二月二十六日 金剛寺文書	五一
七一	光嚴院院宣 曆應四年十一月九日 九条家文書	五一
七二	撰錄渡莊目錄 曆應五年正月 九条家文書	五一
七三	今川頼貞寺領寄進狀	五一
七四	貞和四年十二月二十三日 清水寺文書	五二
七五	下鶴井庄公文田島坪付注文案 清水寺文書	五二
七六	比丘尼法覺領家職寄進狀案	五二
七七	貞和五年三月十一日 清水寺文書	五二

- 四 門葉記第三 觀應二年……………三三
- 五 石堂頼房軍勢催促狀 正平九年十月十一日 伊達家文書……………三五
- 六 山名時氏書狀 正平九年十月二十六日 伊達家文書……………三六
- 七 伊達真信軍忠狀 延文元年十二月 伊達家文書……………三六
- 八 章善門院寄進狀案 延文二年二月二十四日 九条家文書……………三五
- 九 伊達朝綱軍忠狀 延文三年十二月 伊達家文書……………三五
- 一〇 建長寺寺司所領相博狀  
貞治五年八月二十二日 鹿王院文書……………三六
- 一一 太政官符 応安二年正月十日 鹿王院文書……………三六
- 一二 官宣旨 応安二年正月十日 鹿王院文書……………三六
- 一三 尼如光置文 応安二年六月十七日 九条家文書……………三六
- 一四 尼如光書狀 応安二年六月十七日 九条家文書……………三六
- 一五 足利義滿御教書 応安五年二月三十日 鹿王院文書……………三六
- 一六 長伊豆入道遵行狀 応安五年四月二十七日 鹿王院文書……………三六
- 一七 長加賀五郎左衛門尉請文案  
永和二年四月二十五日 青蓮院文書……………三六
- 一八 平亀王丸請文案 永和二年後七月十日 九条家文書……………三六
- 一九 崇光院院宣案 康暦元年六月十七日 九条家文書……………三六
- 二〇 足利義滿御内書 康暦元年九月十五日 鹿王院文書……………三六
- 二一 普明國師管領寺院目錄  
永徳二年十二月十五日 鹿王院文書……………三六
- 二二 僧都覚有一跡配分目錄 永徳二年 熊野那智大社文書……………三六
- 二三 山名家譜 明徳元年……………三七

室町時代

- (付載) 南方紀伝下 康応元年三月十八日……………三三
- (付載) 明徳記上 明徳二年……………三三
- 四 知阿所務職請文 明徳元年八月二十八日 九条家文書……………三六
- 五 西大寺末寺帳 明徳二年九月二十八日 極楽寺文書……………三六
- 六 量尹讓狀 明徳三年六月二十六日 葛川明王院史料……………三六
- 七 上のかや南方田畠注文案  
応永二年三月二十日 垣谷家文書……………三六
- 八 大岡寺寺領注進狀 応永三年六月十七日 大岡寺文書……………三六
- 九 深勝房請文案 応永四年十二月八日 九条家文書……………三六
- 一〇 後小松天皇綸旨 応永五年十月二日 九条家文書……………三六
- 一一 後小松天皇綸旨案 応永五年十月二日 九条家文書……………三六
- 一二 不斷光院新田本庄預狀案  
応永九年七月二十二日 九条家文書……………三六
- 一三 不斷光院雜掌言上狀案 応永十二年十一月 九条家文書……………三六
- 一四 長講堂領目錄 応永十四年三月 八代恒治氏所藏文書……………三六
- 一五 後小松天皇綸旨 応永十六年十一月四日 九条家文書……………三六
- 一六 後小松天皇綸旨案 応永十六年十一月四日 九条家文書……………三六
- 一七 足利義持御判御教書  
応永十八年三月十七日 鹿王院文書……………三七

一〇八	室町幕府奉行人連署奉書	七〇	東寺執行日記	文安二年六月十三日	七六		
	<small>應永十八年四月二十五日</small>	九条家文書	<small>康富記</small>	<small>文安五年八月十二日</small>	七六		
一〇九	寛政重修諸家譜 <small>七十一 清和源氏</small>	<small>新田 山名</small>	二〇	酒垂神社蠶股墨書	<small>文安五年十月十一日</small>	七六	
一一〇	尋祐借用狀	<small>應永二十八年正月</small>	二一	与佐伎神社棟札写	<small>文安五年</small>	七七	
一一一	滿濟准后日記	<small>應永三十四年三月三日</small>	二二	酒垂神社願文	<small>宝徳元年十一月十五日</small>	七七	
一一二	滿濟准后日記	<small>應永三十四年十二月十七日</small>	二三	康富記	<small>享徳三年十二月六日</small>	七七	
一一三	滿濟准后日記	<small>應永三十四年十二月二十五日</small>	二四	嘉吉記	<small>嘉吉記</small>	七七	
一一四	華頂要略 <small>門法</small>	<small>應永三十五年正月十九日</small>	二五	砌花発句	<small>宗砌句集</small>	七八	
一一五	本殿再建棟札	<small>正長元年八月十二日</small>	二六	二十一口方評定引付	<small>享徳四年</small>	七八	
一一六	山名時熙書下案	<small>永享元年十一月十三日</small>	二七	山内泰通覚書	<small>康正二年六月十九日</small>	七八	
一一七	小田井社神主忠重請文	<small>永享六年三月二十九日</small>	二八	山内家文書	<small>山内家文書</small>	七八	
一一八	足利義教御判御教書案	<small>永享七年三月</small>	二九	無染宗潔大姉十七遠忌諷誦文	<small>康正二年十月十七日</small>	七八	
一一九	東寺執行日記	<small>嘉吉元年七月二十八日</small>	三〇	<small>陰涼軒日録</small>	<small>永享十二年十月十四日</small>	七八	
一二〇	垣屋廻統代官職請文	<small>嘉吉二年六月十四日</small>	三一	<small>(付載) 前南禅瑞岩禅師行道記</small>	<small>長祿四年</small>	八〇	
	<small>嘉吉二年六月十四日</small>	九条家文書	三二	<small>康正二年造内裏段銭并国役引付</small>	<small>康正二年</small>	八二	
一二一	某書狀断簡	<small>九条家文書</small>	三三	<small>足利義政御判御教書</small>	<small>長祿二年四月十六日</small>	八二	
一二二	出雲実円書狀	<small>九条家文書</small>	三四	<small>海東諸国記</small>	<small>日本国紀</small>	<small>応仁元年</small>	八二
一二三	新田本庄文書目録案	<small>九条家文書</small>	三五	<small>応仁別記</small>	<small>(文明元年)</small>	<small>四月一日</small>	八二
一二四	看聞御記	<small>嘉吉三年四月二十日</small>	三六	<small>応仁別記</small>	<small>文明三年三月二十二日</small>	八三	
一二五	看聞御記	<small>嘉吉三年九月十六日</small>	三七	<small>(付載) 重編応仁記</small>	<small>文明三年三月二十三日</small>	八三	
一二六	本殿再建棟札	<small>文安元年十月一日</small>	三八	<small>親長卿記</small>	<small>文明四年正月十五日</small>	八三	
一二七	齋藤基恒日記	<small>文安元年十一月二十八日</small>	三九	<small>大乘院社雜事記</small>	<small>文明四年正月二十五日</small>	八三	

一四	大乘院寺社雜事記	文明四年二月二十六日	八四
一四	大乘院寺社雜事記	文明四年五月十四日	八四
一四	華頂要略門主伝	文明四年十二月二日	八五
一四	親長卿記	文明五年三月十八日	八五
一四	東寺執行日記	文明五年三月十八日	八六
一五	東寺執行日記	文明五年三月二十三日	八六
一五	大乘院寺社雜事記	文明五年三月二十日	八六
一五	大乘院寺社雜事記	文明五年三月二十四日	八六
一五	東院年中行事記拔書	文明五年三月二十四日	八六
一五	見聞雜記	文明五年三月十九日	八六
一五	鎌倉大日記	文明五年三月十九日	八六
一五	和漢合符	文明五年三月十九日	八六
一五	（付載） 応仁記	.....	八七
一五	大乘院日記目錄	文明五年三月二十二日	八七
一五	（付載） 尊卑分脈	.....	八七
一五	（付載） 山名系圖	.....	八七
一五	（付載） 寛政重修諸家譜一十	.....	八八
一五	山名家譜	.....	八九
一五	（付載） 塵塚物語	山名宗全与或大臣問答事	八九
一五	（付載） 南方紀伝	応永十一年	九一
一五	（付載） 狂雲集下	.....	九一
一五	山名持豊巻数請取状	小田井大社文書	九三
一五	足利義尚御判御教書	.....	九三
一六	管見記	文明十一年閏九月三日	九三
一六	晴富宿禰記	文明十一年閏九月四日	九三
一六	半陶文集	.....	九三
一六	默雲藁	.....	九六
一六	雪樵獨唱集	.....	九六
一六	実隆公記	文明十五年九月二十七日	九六
一六	後土御門天皇綸旨	文明十六年七月七日	九六
一六	宣秀五位藏人御教書案	.....	九六
一六	御湯殿上日記	文明十六年七月十七日	九六
一六	足利義尚安堵状	.....	九六
一六	文明十七年十一月二十三日	三千院文書	九六
一六	但州西光寺化縁疏并序	文明十八年八月	九六
一六	翰林胡芦集	.....	九六
一六	仙藏房成乘旦那売券	.....	九六
一六	文明十九年九月十日	熊野那智大社文書	九六
一六	（付載） 蔭涼軒日記	長享二年七月二十一日	九六
一六	蔭涼軒日記	長享二年七月十七日	九六
一六	大乘院寺社雜事記	長享二年七月二十五日	九六
一六	蔭涼軒日記	長享二年九月二日	九六
一六	北野神社社領目録写	北野神社古文書	九六
一六	北野社家日記	延徳三年五月六日	九六
一六	北野社家日記	延徳三年七月五日	九六

目次

一六	大乘院寺社雜事記 延德三年八月十二日……………	一〇三
一七	北野社家日記 明應二年三月七日……………	一〇四
一八	北野社家日記 明應二年三月九日……………	一〇四
一九	山名俊豊判物 明應二年五月十六日 山内家文書……………	一〇四
二〇	山名俊豊書狀案 小田井大社文書……………	一〇四
二一	山名家譜 明應四年六月二日……………	一〇五
二二	鹿苑日録 明應八年七月六日……………	一〇五
二三	鹿苑日録 永正元年四月二十六日……………	一〇五
二四	翰林胡芦集……………	一〇五
二五	山名致豊判物 永正五年七月十八日 森家文書……………	一〇六
二六	大岡寺寺領散在田畠注進狀 永正五年十一月十三日 大岡寺文書……………	一〇六
二七	本尊繪像裏書 永正十二年三月 照滿寺文書……………	一〇七
二八	山名誠豊書狀案 永正十五年七月二十三日 小田井大社文書……………	一〇七
二九	小田井社定書案 永正十五年七月二十三日 小田井大社文書……………	一〇七
三〇	鶴庄引付 大永二年・大永三年 斑鳩寺文書……………	一〇八
三一	小田井社神主遠重讓狀案 大永五年三月二十三日 小田井大社文書……………	一〇九
三二	山名誠豊諸公事免狀 大永六年八月九日 光行寺文書……………	一〇九
三三	山名誠豊書狀案 小田井大社文書……………	一一〇
三四	山名祐豊諸公事免狀 大永八年十月一日 光行寺文書……………	一一〇

安土桃山時代

一〇	法金剛院所領并末寺目錄寫 天文二年十一月八日 法金剛院文書……………	一一〇
一一	証如上人日記 天文八年七月十八日……………	一一一
一二	証如上人日記 天文八年八月二十日……………	一一一
一三	長福寺古記寫 天文九年正月二十日……………	一一一
一四	本願寺番衆差定 天文十四年 本願寺文書……………	一一一
一五	朝山日乘書狀案 永祿十二年八月十九日 益田家件書……………	一一三
一六	(付載) 細川兩家記下 永祿十二年八月……………	一一三
一七	(參考) 足利季世記七 永祿十二年八月……………	一一三
一八	(參考) 重編応仁記 永祿十二年十月……………	一一三
一九	垣屋統成感狀案 垣谷家文書……………	一一三
二〇	垣屋宗現・同孝統田地売券 元龜二年六月二日 佐伯家文書……………	一一三
二一	祖師繪像裏書 元龜三年 光行寺文書……………	一一四
二二	八木豊信書狀 天正三年十一月二十四日 吉川家文書……………	一一四
二三	秀吉制札寫 天正八年五月 豊岡細見抄……………	一一五
二四	山名氏政書狀 妙楽寺文書……………	一一五

三〇九 垣屋豊統感状 天正八年六月十三日 田結庄家文書……………二五  
 三〇 徳丸能長書状案 小田井大社文書……………二六  
 三二 宇津堅頼書状案 小田井大社文書……………二六  
 三三 垣屋重時書状案 小田井大社文書……………二七  
 三三 山名祐豊書状案 小田井大社文書……………二七  
 三四 秀親書状案 小田井大社文書……………二七  
 三五 武功夜話 卷八 天正八年……………二八  
 三六 氣比庄五ヶ浦人等浦役注文  
   天正九年二月二十六日 瀬戸区有文書……………二八  
 三七 宮部継潤地子免状 天正九年八月 河本家文書……………二九  
 三八 宮部継潤地子免状写 天正十年九月 豊岡細見抄……………二九  
 三九 柴田退治 天正十一年 秀吉事記……………二九  
 三〇 羽柴秀吉書状 光行寺文書……………三〇  
 三一 九条家知行不知行所々指出案  
   天正十三年五月十四日 九条家文書……………三〇  
 三二 六地藏村川網場・山境等契状  
   天正十三年八月二日 河本家文書……………三〇  
 三三 武功夜話 卷十六 天正十三年……………三一  
 三四 福成寺善正置文 天正十五年四月十三日 福成寺文書……………三一  
 三五 三原畑上山論文書写  
   天正十九年三月二十八日 畑上区有文書……………三一  
 三六 伊賀谷村検地帳 天正十九年八月 武田家文書……………三三  
 三七 明石元知諸公事免状 文禄二年十二月 妙楽寺文書……………三三

別編

三八 仙英書状 妙楽寺文書……………一三三  
 三九 光重書状 妙楽寺文書……………一三三  
 三〇 明石元知判物 光行寺文書……………一三三  
 三一 鎌田久々井分名寄帳  
   文禄五年九月二十六日 足立家文書……………一三四  
 三二 杉原長房書状 光行寺文書……………一三四  
 一 播磨国風土記撰保郡……………一五五  
 二 新撰姓氏録在京神別下……………一五五  
 三 新撰姓氏録河内国諸蕃……………一五五  
 四 新撰姓氏録和泉国諸蕃……………一五五  
 五 延喜式卷第十 神祇十……………一五五  
 六 延喜式卷第二十二 民部上……………一五七  
 七 和名類聚抄 高山寺本……………一五七  
 八 和名類聚抄 卷第六 郷里部第一……………一五七  
 九 和名類聚抄 大東急記念文庫本……………一五七  
 一〇 源平盛衰記 卷三……………一五七  
 一一 清涼寺縁起……………一五八  
 一二 大須賀時基郡境記写 文明三年……………一五九  
 一三 中世年紀銘金石文……………一六一



豊岡市域内

中世郷・庄園区域想定図……………一六

近世

江戸時代

一 杉原氏時代の藩政

1 藩主家譜

- (一) 杉原家譜……………一七一
- (1) 藩翰譜……………一七二
- (2) 寛政重修諸家譜……………一七三
- (3) 徳川実紀……………一七四
- (二) 杉原家相統の覚……………一七四

2 領地

- (一) 豊岡領と他領との山境書上書 (正保二年)……………一七九
- (二) 治代普願記……………一八六

- (三) 寛永知行付……………一八六
- (四) 青山六左衛門遣し状 (慶安五年)……………一八六

二 京極氏時代の藩政

1 藩主家譜

- (一) 藩翰譜……………一八七
- (二) 藩翰譜続編……………一八七
- (三) 寛政重修諸家譜……………一九〇
- (四) 但馬豊岡京極家譜……………一九三
- (五) 徳川実紀……………一九三

2 分限帳

- (一) 田辺京極家分限帳 (寛永十七年)……………一九五
- (二) 豊岡京極家分限帳 (宝永四年)……………二〇三
- (三) 豊岡京極家分限帳 (文化六年)……………二〇八

3 藩政記録

- (一) 凡平均御物成請払積り帳……………二二四
- (二) 御用御勝手御借財取調帳 (文化十四年)……………二二六
- (三) 百四拾人講御達しの御手板……………二二九
- (四) 天保御法制御制度記 (天保十一年)……………二三五

(四) 倭約御触書 (天保十三年) .....	三六
(六) 江戸屋敷の変遷〈作表〉 .....	三六七
4 幕末の政情	
(一) 舟木老之助「紳」 (嘉永六年) .....	三四八
(二) 御参内御用書 (元治二年) .....	三五六
(三) 舟木克己「日記」 (慶応四年) .....	三六四
(四) 諸記録 (文久三年～慶応四年) .....	三六一

## 三 天領その他の知行地

1 鎌田村支配の変遷 .....	二六六
2 出石封内明細帳〈作表〉 (宝暦ごろ) .....	二九四
3 倉見小出知行	
(一) 家語 .....	二九八
(二) 山田奉行分限帳 .....	三〇一
(三) 高国村名込高取調帳 (明治元年) .....	三〇三
(四) 村々高反別書上帳 (明治二年) .....	三〇三
(五) 小出那三郎家来表 (明治四年) .....	三〇四

## 四 町方の記録

1 町の組織・会所	
(一) 五町御免許高寛帳 (安永六年) .....	三三五
(二) 五町名主苗字帯刀御免 (寛政六年) .....	三三六
2 町方のくらし	
(一) 名主 .....	三〇六
(1) 藩主送迎 (文化十二年) .....	三〇六
(2) 咎人赦免願 (文化十二年) .....	三〇七
(3) 名主袴料 (文化十一年) .....	三〇八
(4) 婦住 (文化六年) .....	三〇八
(二) 年中行事 .....	三〇九
(1) 狐狩 (文政三年) .....	三〇九
(2) 初狩祝一件 (文政九年) .....	三一〇
(3) 盆中心得 (文政四年) .....	三一一
(4) 八朔綱引 (弘化四年) .....	三一二
(5) 正月御触 (天保八年) .....	三一二
(三) 祭礼 .....	三三四
(1) 山王社祭礼 (寛政八年) .....	三四四
(2) 寺町大神楽 (文化十三年) .....	三四六

(3)	山王社奉納金 (文政二年) .....	三二
(4)	小田井社神事 (文政九年) .....	三六
(5)	祇園祭 (文政十三年) .....	三九
(四)	物 備 .....	三〇
(1)	肴直段に関する具申書 (宝永元年) .....	三〇
(2)	米穀取引統制方願書 (慶応四年) .....	三三
3	商人株・酒造	
(一)	肴仲買触 (文政九年) .....	三三
(二)	紺屋株仲間運上銀請書 (天保十年) .....	三四
(三)	塩店請書人別帳 (慶応三年) .....	三五
(四)	新酒勝手造弁明書 (天保八年) .....	三六
(四)	酒造触書・酒造鑑札写 (天保十四年) .....	三三
4	通貨・金融	
(一)	銀札引替規定 (文政三年) .....	三四
(二)	銀札引替取極一札 (文政四年) .....	三六
5	骨 柳	
(一)	大坂骨柳問屋専売制触書 (宝曆十三年) .....	三六
(二)	骨柳売買禁令 (文政五年) .....	三四〇
(三)	大坂向骨柳専売強化願書 (慶応二年) .....	三四〇
(四)	大坂向骨柳専売強化規定書控 (慶応二年) .....	三四〇
6	諸工・諸職	
(一)	瓦職・鍛冶職 .....	三四二
(1)	瓦土取差留願書 (寛政七年) .....	三四二
(2)	土取口銭支払願書 (寛政九年) .....	三四三
(3)	鍛冶職規定書 (文久三年) .....	三四四
(二)	豊岡商人の鋳山経営 .....	三四五
(1)	三原村鉄山採鋳契約書 (享保四年) .....	三四五
(2)	採鋳契約に伴う諸手当覚 (享保五年) .....	三四六
(3)	質鉄等御尋ねの控 (享保十五年) .....	三四七
(4)	採鉄類請渡しの明細覚 (享保十六年) .....	三四七
(5)	鉄受取覚 (享保十四年・十五年) .....	三四八
7	交通・運輸	
(一)	瀬戸村舟数報告書 (承応三年) .....	三四九
(二)	円山川舟運 .....	三四九
(1)	高瀬舟通用証文 (享保七年) .....	三四九
(2)	近廻川船運送触書 .....	三五三
(3)	大川舟運訴訟状 (安永二年) .....	三五三
(4)	下川運賃増銀の覚 (慶応二年) .....	三六〇
(三)	回 船 .....	三六一
(1)	船中御条目 (宝永元年) .....	三六一
(2)	御条目継置願書 (享保十六年) .....	三六一

(3) 津居山番所証文 (享和二年) .....	三五五
(4) 干鯛送状 (天明二年) .....	三五五
(5) 御城米回船改帳 (寛保三年) .....	三五六
四 海 難 .....	三六七
(1) 越前敦賀船浦証文 (享和二年) .....	三六七
(2) 加賀本吉船浦証文 (文政四年) .....	三七〇
(3) 石見鳥井浦船破船報告書 (安政五年) .....	三七三
(五) 道 中 .....	三七四
(1) 「但州湯島道中独案内」 (宝曆十三年) .....	三七四
(2) 紀 行 (文政三年) .....	三七九
(3) 伊能忠敬の測量廻国 .....	三七七
ア 「伊能忠敬先生日記」 十八 (文化三年) .....	三七七
イ 「伊能忠敬測量日記」 二十五 (文化十一年) .....	三九〇
ウ 「鳥井家公私之日録」 (文化十一年) .....	三九二
エ 「由利家公私之日記」 (文化十一年) .....	三九五
オ 「家事要録」 (文化十一年) .....	三九七
五 村方の記録	
(一) 村明細帳 .....	三九六
(1) 瀬戸村地方差出帳 (承応三年) .....	三九八
(2) 鎌田村差出帳 (享保十二年) .....	四〇〇
(3) 岩井村指出明細帳 (明和九年) .....	四〇三
(4) 田結村明細帳 (明和九年) .....	四〇五
(5) 但州城崎郡の内・郡村高石免許代覚 (作表) (寛政ころ) .....	四〇七
(二) 村規約 .....	四一〇
(1) 瀬戸村五人組帳 (承応三年) .....	四一〇
(2) 村中以来勤方規定 (文化七年) .....	四一三
(3) 吉井村儉約定め (天保四年) .....	四一四
(4) 新田井堰規定書 (安政三年) .....	四一五
(三) 村絵図 .....	四一六
(1) 瀬戸村大絵図 (宝暦年間) .....	四一六
(2) 津居山湾周辺絵図 (天保十四年) .....	四一七
四 村借用 .....	四一八
(1) 大坂代官所宛三郡村々借用願 (嘉永三年) .....	四一八
(2) 大坂代官所宛三郡村々借用願 (嘉永四年) .....	四二〇
(3) 久美浜代官所宛借銀斡旋願 (嘉永四年) .....	四二三
(4) 郡中備銀拝借証文 (嘉永四年) .....	四三三
(5) 年賦返上割済覚 .....	四三三
(6) 大坂拝借金小前貸付質入地所年賦元利返納帳 (作表) (嘉永四年) .....	四三七

2 村のくらし

(一) 飢饉・貯穀	四二六
(1) 大凶作検見・夫食拝借願 (天明二年)	四二六
(2) 郷蔵設置報告書 (寛政元年)	四二九
(3) 貯穀借出し書上帳 (文化三年)	四三〇
(4) 貯穀仕方書 (文化四年)	四三〇
(5) 御免割掛り物記請帳 (天保五年以降)	四三三
(6) 難波人御救帳 (天保八年)	四三四
(7) 難波人世話方引請帳 (天保八年)	四三九
(8) 善念寺過去帳 (天保八年)	四四二
(9) 餓死人等調〈作表〉 (天保八年)	四四五
(一) 年貢軽減歎願一件	四四五
(1) 城崎郡新材料村々年貢軽減歎願書 (享保二十年)	四四五
(2) 石代直段の義申渡並請書 (延享二年)	四五二
(3) 安石代銀納制廢止通達 (弘化二年)	四五三
(4) 安石代銀納制復活歎願書 (弘化三年)	四五四
(5) 石代銀納直段半減歎願書 (弘化三年)	四五六
(6) 石代御下知請書控 (慶応三年)	四五六
(7) 安石代銀歎願に付、奈佐組俟約規定書 (慶応三年)	四五六
(8) 奈佐組訴訟人救護規定書 (慶応三年)	四五六

3 土地・貢租

(9) 久美浜代官弁明書 (慶応三年)	四六二
(一) 検地帳	四六四
(1) 長谷村検地帳 (承応二年)	四六四
(2) 今森村地詰帳 (寛文十一年)	四六六
(一) 新田開発	四六九
(1) 正法寺新田由来 (延宝三年)	四六九
(2) 新田開発許可願 (延宝七年)	四七〇
(3) 新田売買手付金請取状 (真享四年)	四七一
(一) 年貢免状	四七二
(1) 中郷村免状 (元禄十二年)	四七二
(2) 長谷村免状 (文久三年)	四七三
(3) 祥雲寺村免状	四七四
ア 酉年御取箇の事 (正保二年)	四七四
イ 戊申蔵物成覚 (寛文八年)	四七五
ウ 丙午蔵物成の覚 (享保十一年)	四七五
エ 未年免定の事 (享保十二年)	四七六
(4) 祥雲寺村年貢皆済目録	四七七
ア 戌御物成皆済御勘定目録 (享保十五年)	四七七
イ 亥御年貢小物成并臨時物皆済目録 (享保十六年)	四七八
(四) 田畑売買・質入	四七九

(1) 田畑売渡証文 (延宝四年) .....	四七九
(2) 田畑売渡証文 (文政十一年) .....	四八〇
(五) 山論 .....	四八二
(1) 畑上・飯谷両村山論訴訟状 (承応三年) .....	四八三
(2) ほうが谷山山論裁許状 (享保三年) .....	四八三
(3) 見差山山論和解証文 (天明四年) .....	四八五
(4) 出牢歎願書 (寛政四年) .....	四八六
(5) 遠島赦免歎願書案 (文化八年) .....	四八九
(6) 山論裁許並に検地帳下渡し請け証文 (寛政五年) .....	四九一
(7) 山論裁決検地帳 (寛政五年) .....	四九二
4 漁業	
(一) 漁村の規定 .....	四九三
(1) 漁村規定書 (文政六年) .....	四九三
(二) 漁獲・漁法・漁場争論 (江戸前期) .....	四九五
(1) 瀬戸村一件仲裁文書 (明暦二年) .....	四九五
(2) 気比・小島両村網引場争論裁許状 (寛文十三年) .....	四九六
(3) 津居山・瀬戸両村と小島村漁場争論裁許状 (宝永二年) .....	四九七
(三) 津居山村・瀬戸村漁業争論 (江戸後期) .....	四九八
(1) 手繰網漁争論済口証文 (文化十二年) .....	四九八

## 六 教育・文化

(2) 津居山村不法差留願 (文政五年) .....	四九九
(3) 不法差留請求反論状 (文政五年) .....	五〇〇
(4) 網漁差留御免願 (文政五年) .....	五〇一
(5) 済口証文 (文政六年) .....	五〇三
(6) 手繰網漁期規定取替状 (文政十三年) .....	五〇五
(四) 流れ鯨一件 .....	五〇六
(1) 鯨引寄候支配書付 (寛政五年) .....	五〇六
(五) 川 漁 (鮭罾) .....	五〇九
(1) 鮭網運上救免願 (享保十二年) .....	五〇九
(2) 鮭罾設置願 (宝暦十年) .....	五二〇
(3) 鮭罾差留願 (文化二年) .....	五二一
(4) 鮭罾差留願反論状 (文化二年) .....	五二三
(5) 鮭罾差留訴訟覚書 (文化二年) .....	五二三
(6) 大磯村高物成覚書 (嘉永七年) .....	五二七
(7) 鮭罾狐独占保証書 (万延元年) .....	五二八
(8) 通船妨害排除願 (文久元年) .....	五二八
(9) 通船妨害排除願返答書 (文久元年) .....	五二九
1 藩学	
(一) 稽古堂記 .....	五三一

七 宗教・社寺

1 本末制

- (一) 舟木家文書(稽古堂関係)……………五三三
- (1) 学則……………五三三
- (2) 学制……………五三三
- (3) 日課……………五三七
- (4) 日記……………五三八
- (5) 藩主、学業御覽次第……………五四二
- (6) 池田草庵先生接遇……………五四三
- (一) 「京極家乗 先世詞藻」……………五四五
- (二) 「長閑集」……………五五三
- (三) 「但馬名所和歌集」……………五五八
- (四) 「美知農記」……………五六〇
- (五) 「懷花庵歳句帖」……………五六四
- (六) 「文乃都豆麗」……………五七一
- (七) 「蕉雨園集」……………五七七
- (八) 蕉韻草稿……………五八〇
- (九) 雜詠十一首……………五八一

- (一) 曹洞宗寺院本末牒(延享二年)……………五六三
- (二) 寛政本末帳(寛政十年)……………五六四
- (1) 京本隆寺諸末寺の覚……………五六四
- (2) 時宗藤沢遊行末寺帳……………五六五
- (3) 京都立本寺諸末寺の覚……………五六五
- (4) 京妙顯寺末寺帳……………五六五
- (三) 「元禄六年武州八王子成就院一件ニ付諸国真言宗古義一派エノ廻状」……………五六六
- (四) 『新編法華靈場記』三……………五六七
- (五) 福成寺末寺帳控(元禄七年)……………五六八
- (六) 清蓮寺約定書(元禄十二年)……………五六一
- (七) 遠看山帶雲禪寺古今略記(明治十二年)……………五九二
- 2 寺請制
  - (一) 宗門人別帳……………五九二
  - (1) 瀬戸村宗門人別帳(承応三年)……………五九二
  - (2) 瀬戸村宗門人別帳(慶応三年)……………五九六
  - (3) 宗門改……………六〇三
  - ア 「鳥井家公私之日録」(文政十一年)……………六〇四
  - イ 「由利家公私之日記」(嘉永三年)……………六〇七
  - (4) 宗旨本寺手形の事(安政五年)……………六〇九
  - (5) 宗旨就御改一札の事(安政六年)……………六〇九
  - (6) 宗旨請合の事(文久四年)……………六一〇

(二) 転宗	六二〇
(1) 養源寺触 (享保十五年)	六二〇
(2) 転宗内濟約定書 (安永八年)	六二三
(3) 離禮差止訴状	六三三
(4) 小松屋小三郎一件 (嘉永五年)	六三五
(三) 一本紙	六三六
(1) 女代社一件 (天明六年・寛政元年)	六三六
(2) 山王社一件 (嘉永四年・五年)	六三〇
3 遊行上人回来	
(一) 「諸色覚日記」 (元禄十二年)	六三三
(二) 『遊行日鑑』 (正徳四年・享保十六年・延享二年・宝暦九年)	六三三
(三) 西村家文書 (享保十六年)	六三九
(四) 「遊行上人御通行諸日記」 (文化十二年)	六三三
(五) 「鳥井家公私之日録」 (寛政六年・文化十二年・文政八年)	六三三
(六) 「由利家公私之日記」 (文化十二年・文政八年)	六三九
(七) 「猪子日記」 (文化十二年)	六四四
(参考) (1) 「塩尻七」	六四五
(2) 「近世遊行上人回来表」	六四五
4 おかげ参り	
「鳥井家公私之日録」 (文政十三年)	六四五
「由利家公私之日記」 (文政十三年)	六四五
5 神社	
(一) 社家頭触 (享保三年)	六三七
(二) 小田井・日吉社争論一件	六三八
(1) 小田井社訴状 (宝暦十三年)	六三八
(2) 山王社答弁書 (明和元年)	六三九
(3) 小田井社訴状 (明和二年)	六三三
(4) 判決誓約状 (安永七年)	六三七
(5) 九条家宛小田井社願書 (天明元年)	六三九
(6) 和解状・規定書 (嘉永三年)	六七〇
(7) 「鳥井家公私之日録」 (嘉永四年・五年)	六七三
(三) 天神社開扉記録	
(1) 三十三年期天神社開扉の節筆録 (天保二年)	六七三
八 日記・年代記	
1 「諸色覚日記」	六三三



2 猪子一清「一新一世履歴録」「新二代記」

..... 七〇八

3 「豊岡藩(梟)庁日記」..... 七三六

4 「鳥井家公私之日録(日記)」

(一) 藩政・町政..... 七五五

(1) 殿様御帰館..... 七五五

(3) 藩邸焼亡..... 七五九

(5) 調練..... 七六七

(7) 生野の変..... 七六六

(9) 博奕入牢..... 七六〇

(11) 極内問合せ..... 七六三

(13) 名主振舞..... 七六六

(1) 出石藩..... 七六七

(1) 出石藩批判..... 七六七

(3) 仙石騒動..... 七六九

(二) 町と村..... 七九三

(1) 年始..... 七九三

(3) 井戸替..... 七九五

(2) 招宴..... 七九三

(4) 針職..... 七九六

(5) 手習謝礼..... 八〇三

(7) 脇差修理..... 八〇五

(9) 入歯..... 八〇五

(11) 売薬..... 八〇八

(13) 大豆降る..... 八〇九

(15) 捨て子..... 八一七

(17) 喧嘩一件..... 八一八

(19) 島原遊興費..... 八一九

借倒し一件..... 八一九

(18) 後見始末..... 八二八

(16) 三川権現..... 八二七

(14) 火事..... 八〇九

(12) 世相批判..... 八〇九

(10) 勅化銀二件..... 八〇六

(8) 石碑再建..... 八〇五

(6) 手間代、他..... 八〇三

(5) 石代銀取決めと銀札引替一件..... 八三三

(4) 札幌変義とその経過..... 八三三

(3) 異常気象..... 八四三

(2) 大雪の記録..... 八四五

(1) 洪水と夫食御手当..... 八四九

解 説..... 八五五

5 「由利家公私之日録」

(一) 町名主拜命、他..... 八二二

(二) 酒・油・醬油造り..... 八二六

(三) 石代銀取決めと銀札引替一件..... 八三三

(四) 札幌変義とその経過..... 八三三

(五) 異常気象..... 八四三

(1) 大雪の記録..... 八四五

(2) 洪水と夫食御手当..... 八四九

見返し

〔前〕市川・円山川水系領地絵図

〔元禄時代。生野町・藤原寅勝氏蔵〕

〔後〕同 前

写真版

豊岡藩郭内図……………三三

嘉永七年米国軍艦再来図……………三三

瀬戸村大絵図……………四六

津居山湾周辺絵図……………四七

ほうが谷絵図……………四八